

CAMPUS LIFE

キャンパスライフ

11月

62期生 統合実習終了！

11月29日 62期生の統合実習が無事に終了しました。

統合実習では、複数受け持ち患者を持ち、学生同士でどのような援助をどの時間に援助するか自分たちで考え行いました。また、病棟の師長・リーダー・チームスタッフにつかせていただき、一緒に行動してできることは体験させていただいたりと学びを深めることができました。

昨年はコロナ禍であり学内実習がメインになり、夜間実習も行うことができませんでしたが、今年度は夜間実習も行うことができました。



夜勤出発前後の様子



最後の実習ということもあり、看護計画に沿って援助ができるよう学生同士で考えたり、自分たちから積極的に質問したり、報告したりする姿に成長を感じました。



統合実習では災害訓練も行われ、その状況に沿って救出方法を考え、メンバー同士で協力しあい、寮・実習室から体育館まで移動させました。

当院のDMATのスタッフさんが応援に来てくださり、ご指導いただきました。本当にありがとうございます。

最終日は佐久総合病院のAホールにてそれぞれの病棟で学んできたことをパワーポイントを利用し発表し合いました。病棟の指導者さんも来てくださり、活発な質疑応答もみられ、最後の学びを深めることができました。指導者さん方は、多忙な勤務の中、早くから発表を聞いてくださる方達もあり、感謝の気持ちでいっぱいです。

発表終了後、指導者さんからメッセージ付きの合格鉛筆やある病棟からは師長さんが書いてくださったメッセージもいただき、和やかな空気に包まれていました。

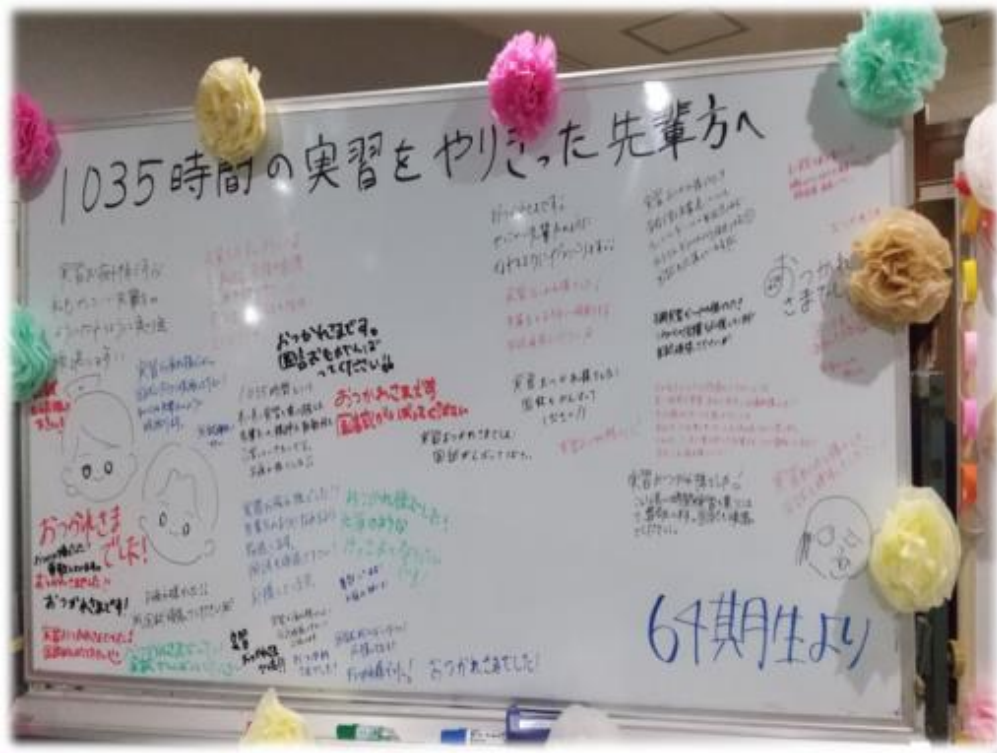
学校玄関には、教員、職員からのメッセージ、下級生たちからのメッセージが飾られ、無事に統合実習が終わりました。



3年間で1035時間の実習を乗り越えてきた学生達は、色々なことがありました。

2年時の実習では、臨地実習に行けず、オンライン実習、学内実習を行った時もありました。

今年度からは臨地実習へ行くことができ、臨地実習で様々な経験をさせていただきました。



この経験が必ず看護師として役にたつことは間違いありません。看護師になるためには、あとは国家試験合格のみです。

実習が終了した今から国家試験に向けて、どんどん学習していきましょう。夢の看護師まであともう少しです。



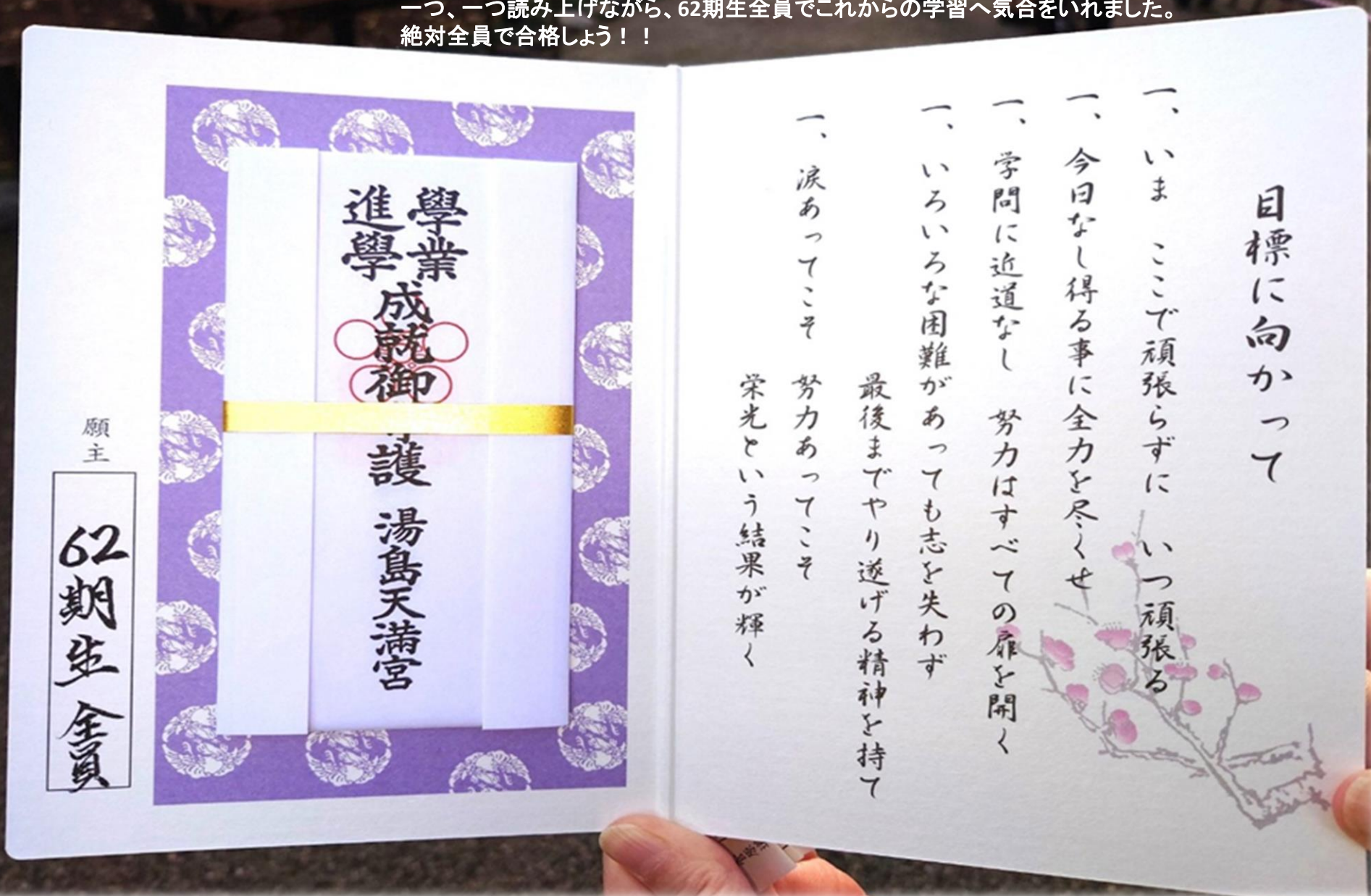
長野県厚生農業協同組合連合会
佐久総合病院看護専門学校

合格祈願!

道真公の学問に対する偉大な事績やその人柄から、天神信仰は文道の大祖、文学・詩歌・書道・芸能の神、あるいは慈悲の神として崇められるようになりました。学問の神さまといえど道真公をさすようになりました。

学業成就にご利益がある湯島天満宮

合格祈願の【目標に向かって】の言葉を全員に配布しました。
一つ、一つ読み上げながら、62期生全員でこれからの学習へ気合をいれました。
絶対全員で合格しよう!!



62期生は3年間のすべての実習が終了しました。本当に頑張りました!
この後は国家試験に向けて本腰を入れ頑張っていきます。

全員が合格できるよう合格祈願をしてきました!

国家試験まであと72日となりました。
合格への道は皆さんの努力と...神頼みとわずかな運です。
最後まであきらめずに国家試験勉強を頑張ってください!